



飲酒運転撲滅!



- ✓ アルコール検知器による点呼を確実に実施し、飲酒の有無を確認すること。
- ✓ 過去に飲酒運転の経歴を有するなど、飲酒傾向の強い運転者の指導を徹底すること。
- ✓ 飲酒運転とならないよう前日に飲酒したアルコールが、身体に残らないよう生活指導を徹底すること。
- ✓ 車内に酒類の持ち込みがないか定期的に調査すること。
- ✓ 乗務員に対する長距離運行時の飲酒運転防止について、指導教育を徹底すること。



事故を起こさなくても違反だけで

(道路交通法)

酒酔い運転

- 5年以下の懲役
又は100万円以下の罰金
- 違反点数35点
※免許取消し(3年間は免許が取得できない!)

酒気帯び運転

- 3年以下の懲役
又は50万円以下の罰金

違反点数と行政処分

呼気1リットルにつき 0.25mg以上	25点	免許取消し (欠格期間2年)
呼気1リットルにつき 0.15mg以上0.25mg未満	13点	免許停止 (90日)

※上記の行政処分は、いずれも前歴が0回の場合です。

飲酒運転で人身事故を起こすと

(自動車運転致死傷行為処罰法)

危険運転致死傷罪

- アルコールの影響により正常な運転ができない状態で人身事故を起こすと
 - 死亡事故 → 1年以上20年以下の懲役
 - 負傷事故 → 15年以下の懲役
- アルコールの影響により正常な運転ができない恐れのある状態で人身事故を起こすと
 - 死亡事故 → 15年以下の懲役
 - 負傷事故 → 12年以下の懲役

※ 飲酒運転による死傷事故後に、さらに飲酒をしたり、その場を離れて酔いをさますなどの飲酒の程度をこまかす行為をすると「過失運転致死傷アルコール等影響発覚免罪罪」が適用され、12年以下の懲役となります。

過失運転致死傷罪

- 危険運転致死傷罪が適用されない場合でも、自動車の運転上必要な注意を怠り、人を死傷させると
7年以下の懲役もしくは禁錮
又は100万円以下の罰金



体内のアルコール1単位を処理する時間は約4時間
1単位(純アルコール約20グラム)を含む酒類の量(%はアルコール度数)

ビール 1缶 (500ml) 5%	日本酒 1合 (180ml) 15%	ウイスキー ダブル1杯 (60ml) 43%	ワイン 小グラス2杯 (200ml) 12%	焼酎 小コップ半分 (100ml) 25%	チューハイ 1缶 (350ml) 7%